

1. 基本情報

評価対象年度（令和2年度）

施策コード	422	施策名	ごみ減量化・再資源化の推進
将来像	4	豊かな自然と調和した住みやすく活気あるまち（「基盤づくり」の分野）	
まちづくりの基本目標	42	豊かな自然と調和した環境にやさしいまち	
主担当部	市民環境部	主担当課	環境課

2. 施策の方向

10年後の姿	市民・事業者・市が一体となったごみ処理体制により、ごみの減量化・再資源化が推進されています。また、市民の環境美化に対する意識が高まっています。		
施策の方向性	1	多摩地域における最小ごみ発生量をめざします	
	2	ごみを適正に収集・処理します	
	3	新しい分別品目の再資源化に対応し、資源の有効活用を進めます	
	4	市民・事業者・市が連携・協力し、うるおいとやすらぎのある生活環境の維持に努めます	

3. 構成事業の状況

（単位：千円）

事務事業名	施策の方向性	担当課	令和2年度決算額
ごみ収集・処分等作業事業	2	環境課	431,493
環境整備事業	1、3、4	環境課	95,569
総事業費（施策の合計）			527,062

4. まちづくり指標

指標情報						令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和5年度	令和7年度
①	名称	1人1日当たりの全ごみ排出量 (可燃・不燃・粗大・有害ごみ)			目標値	409	404	399	389	379
	説明	—	単位	g	実績値	418	425			
	抽出方法	柳泉園組合資料			達成率	97.8%	95.1%			
②	名称	1人1日当たりの可燃ごみ排出量			目標値	356	351	347	336	326
	説明	—	単位	g	実績値	359	359			
	抽出方法	柳泉園組合資料			達成率	99.2%	97.8%			
③	名称	日頃からごみの量を減らすことやリサイクル に取り組んでいる人の割合			目標値	—	75.0	75.0	78.0	80.0
	説明	—	単位	%	実績値	71.5(※)	74.9			
	抽出方法	市政世論調査(平成29、令和2、5、8年度実施)			達成率	—	99.9%			

※平成29年度実績値

5. 評価（令和2年度実績に対する）

評価基準	評価※	評価理由
投入財源・成果（「3. 構成事業の状況」「4. まちづくり指標」）に対する評価	総合評価（成果、投入財源等を総合的に評価） 維持	●廃棄物等収集体系を見直し、令和2年10月より戸別収集を実施した。開始当初は様々な課題等があったが、現在では市民に排出方法等を理解されていると認識している。 ●現状に即した費用負担、公平な処理経費の負担とごみの減量に対する市民意識の向上に向け、ごみ処理手数料の適正化を実施した。 ●新たにごみ分別マニュアルを作成し、掲載内容もイラストを多くして見やすくしたことで、わかりやすい分別方法が理解しやすいように改善を図った。作成したマニュアルは全戸配布するとともに、集合住宅等の管理者等にも配布し周知を図った。 ●ごみ排出量の減量に向けて、生ごみ減量化処理機器設置補助金を拡充し、可燃ごみの減量に取り組んだ。 ●まちづくり指標については達成できなかったが、リサイクルに取り組んでいる人の割合は上昇しており、一定の成果が出てきている。

※順調「10年後の達成に向け」、「構成事業の状況」や「まちづくり指標」の進捗が順調に推移している
維持「10年後の達成に向け」、「構成事業の状況」や「まちづくり指標」の進捗に一部課題がある
停滞「10年後の達成に向け」、「構成事業の状況」や「まちづくり指標」の進捗が遅れている

6. 施策を取り巻く環境

令和2年度からの変更点	新型コロナウイルス感染症に配慮した事業の実施が必要となる。
-------------	-------------------------------

7. 施策を進める上での課題

	施策を進める上での課題	戸別収集導入により、不法投棄防止につながっているが、ごみの排出量が現状では増加しているため、ごみ排出量の減少と再資源化へとつなげる取り組みの必要がある。
①	課題に対する令和4年度以降の取組	コロナ禍における生活スタイルの変化等により、ごみ排出量が増加傾向にあるが、その中における紙ごみの資源化や容器包装プラスチック類の資源化の必要性に対する市民の理解を促進し、ごみから資源へと循環型社会に向けた戸別収集の効果を高め、運用上の課題整理を行っていく。
	施策を進める上での課題	分別がなされていないごみの排出削減に向けて、市民への周知方法等に関して取り組みを進める必要がある。
②	課題に対する令和4年度以降の取組	新たにごみ分別マニュアルを作成し全戸配布し周知に努めているが、分別徹底に向けて、出前講座等の更なる周知のための取組を検討する。